

平成 25 年 10 月 1 日

各 位

トナミ運輸株式会社  
第一貨物株式会社  
久留米運送株式会社

## 共同運行・モーダルシフトの開始について

「第一貨物(株)」と「久留米運送(株)」は、幹線共同運行について合意に至り、また、「トナミ運輸(株)」はモーダルシフトによる「久留米運送(株)」とのコンテナ輸送で、幹線輸送の一層の効率化を促進することとしましたので、お知らせ致します。

### 記

#### 1. 経過

- (1) 平成 24 年 9 月に、第一貨物(株)、久留米運送(株)、トナミホールディングス(株)は、輸送の良質なサービスと運行機能の効率化を主目的に、3社の合併による「ジャパン・トランズ・ライン(株)」(以下、JTLという)を設立し、3社の関東～関西間の幹線運行の一部を担ってきました。
- (2) その後、3社及びJTL間で九州直行便について協議を継続し、今回の共同運行・モーダルシフトを開始することとしました。

#### 2. 目的

- (1) 「第一貨物(株)」と「久留米運送(株)」
  - 両社の事業用自動車相互使用し、運転者の労働時間の改善及び、輸送の効率化を実現します。
  - リードタイムの短縮を含む輸送品質の向上等、お客様への最適な輸送サービスの提供をはかります。
- (2) 「トナミ運輸(株)」と「久留米運送(株)」
  - 北陸⇄九州間の輸送のバランスをはかる観点から、北陸⇒九州をモーダルシフトによるワンウェイ・コンテナ化により、コスト効率化を目指します。

#### 3. 概要および開始時期について

- (1) 第一貨物(株)と久留米運送(株)は、第一貨物(株)の天童支店(山形県)から、久留米運送(株)の飯塚店(福岡県)に、運行車両の相互使用による輸送を計画、大阪府茨木市の北大阪トラックターミナルにおいて、シェークハンド運行として、平成 25 年 10 月 1 日より開始することとなりました。
- (2) トナミ運輸(株)と久留米運送(株)は、トナミ運輸(株)の中央支店(富山県)から、久留米運送(株)の飯塚店(福岡県)に、ワンウェイのコンテナ輸送を計画、平成 25 年 7 月より輸送開始しました。

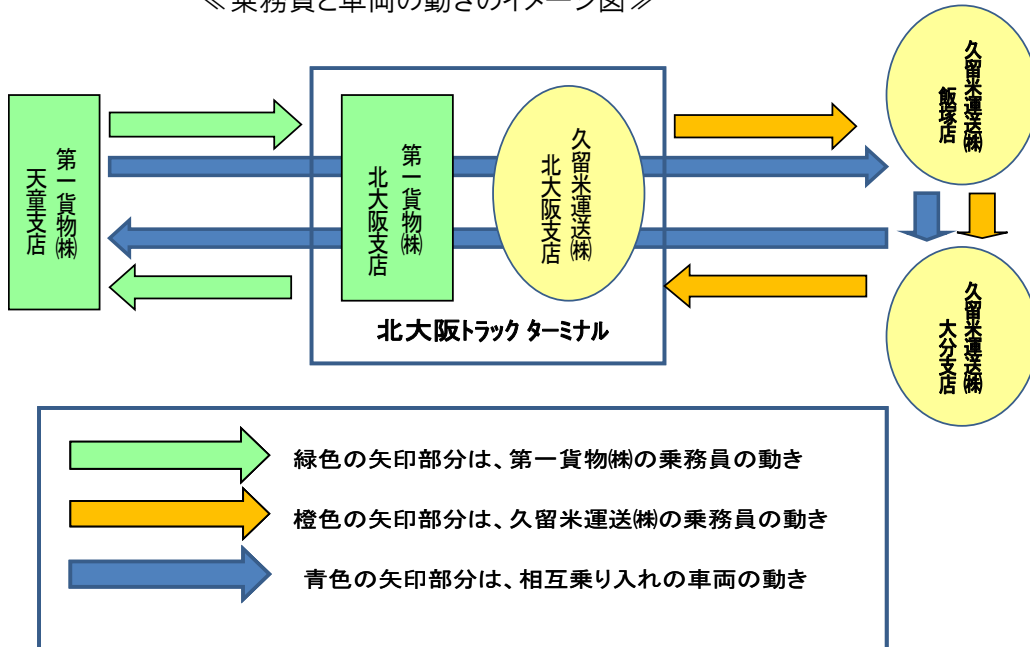
#### 4. 今後の取組について

- (1) 平成 25 年 9 月 30 日、第一貨物(株)天童支店および久留米運送(株)大分支店より運行出発、翌 10 月 1 日午前 9 時 30 分、大阪府茨木市北大阪ターミナルにて車両を交換、同日、福岡経由大分および山形へ向け運行(乗務員と車両の動きのイメージは下記の通り)となります。

今後、この運行便の状況を見ながら2便に増便体制を予定しております。

(注)開始日、10月1日(火)北大阪ターミナル内の第一貨物(株)北大阪支店構内において、運行乗務員への激励・出発式を、関係者のみで行う予定です。

《乗務員と車両の動きのイメージ図》



(2)今後、トナミ運輸(株)においても、第一貨物(株)・久留米運送(株)両社との輸送の往復バランス改善面で、相互の輸送効率化を実現すべく、継続して検討することとしております。

(3)また、部分的な施設面の共用化や共同配達も試行を開始しており、より一層の規模の効果の拡大創出・実現につとめてまいります。

以上